

各プログラム共通

選択科目で院外研修、地域研修が可能な期間は3か月以内とする。2年目の選択科の希望提出期限は、前年度内とする。ローテーションの時期については事務局で決定する。変更を希望する場合は、2か月前までに理由とともに変更希望を提出する。

その他

基幹型臨床研修病院：独立行政法人国立病院機構埼玉病院

協力型臨床研修病院：慶應義塾大学病院

(循環器内科、呼吸器内科、消化器科内科、腎臓・内分泌・代謝内科、神経内科、血液内科、リウマチ内科、総合診療科、小児外科、一般・消化器外科、心臓血管外科、呼吸器外科、脳神経外科、整形外科、麻酔科、小児科、形成外科、産婦人科、眼科、皮膚科、泌尿器科、耳鼻咽喉科、精神・神経科、放射線科、歯科、口腔外科、リハビリテーション科、救急科、漢方医学センター、病理診断部、中央臨床検査部)

：日本医科大学付属板橋病院

(病理、臨床検査医学科、放射線科、整形外科、泌尿器科、耳鼻科、皮膚科、形成外科、脳神経外科、眼科)

：大泉病院

(精神科)

研修協力施設：勝海外科医院（地域医療）

清水医院（地域医療）

天野医院（地域医療）

志木北口クリニック（地域医療）

東武中央病院（地域医療）

国立病院機構 東長野病院（地域医療）

村山皮膚科クリニック（地域医療）

志木駅前クリニック（地域医療）

SSこどもクリニック（地域医療）

秩父市立病院（地域医療）

研修評価：原則としてEPOCを使用する。適宜レポートの提出を求める。

プログラム終了認定：病院長が研修管理委員会の報告を受けて認定

研修管理委員会：委員長（副院長）、プログラム責任者、指導医数名、看護部長、事務部長、管理課長、庶務係長、協力型臨床研修病院の医師、研修協力施設の医師、外部委員、その他委員長が必要と認める者

研修責任者：上牧 勇（小児・周産期センター部長）

研修医の処遇

- ・給与は年俸で約470万円（月給で約39万円）以上
- ・通勤手当は別途支給
- ・当直手当は、当直と日直それぞれ1万円（土日祝祭日は日直で2万円）を別途支給
- ・スキルアップ制度での研修費用も別途支給
- ・病院敷地内住宅あり（ただし希望者多数の場合は入居できない場合があります）
- ・社会保険あり
- ・医師保険は個人加入
- ・検診、インフルエンザ予防接種無料
- ・有給休暇あり（1年目の7月1日に5日間、10月1日に5日間、合計10日間、2年目は2年目の7月1日に11日間付与される。）
- ・特別休暇あり（別添資料のとおり）
- ・その他 アルバイト禁止（医療に関係する・しないに関わらず全て禁止）

指導医（指導医講習研修修了者）

内 科 系：中澤進〔内科〕 石川晴美〔神経内科〕
関塚永一・細田泰雄・玉井恒憲・〔消化器内科〕
鈴木雅裕・片山隆晴・松村圭祐・田中宏明〔循環器内科〕
林伸一〔呼吸器内科〕

小 児 科：上牧勇・眞路展彰・篠塚俊介
外 科：原彰男・石塚裕人・早津成夫

乳 腺 外 科：石田文孝
形 成 外 科：大原博敏
整 形 外 科：吉田 篤
脳神経外科：落合祐之
心臓血管外科：工藤樹彦・林一郎
皮 膚 科：中捨克輝
泌 尿 器 科：門間哲雄
呼吸器外科：中西浩三
産 婦 人 科：中川博之・倉橋崇
眼 科：村松昌裕・尾関直毅
耳鼻咽喉科：関根大喜
放 射 線 科：山下昌次・水野まゆみ
麻 酔 科：大島孝・和田弘樹・幡生洋介・山田茂行・松岡信広・遠藤暢人・
徳永元秀
精 神 科：木村淑恵
臨床検査科：三戸聖也

プログラム責任者 上牧 勇
臨床研修事務担当者 庶務係長

研修医共通プログラム予定表

No.	科	
1	循環器内科	心電図の診方 SDM
2	脳神経外科	意識障害
3	循環器内科	胸背部痛
4	内科	発熱
5	脳神経外科	頭痛
6	呼吸器内科	呼吸困難・窒息その他上気道閉塞
7	循環器内科	心電図の診方・胸背部痛
8	外科	腹痛・急性腹症
9	耳鼻咽喉科	めまい
10	脳神経外科	けいれん
11	消化器内科	嘔吐・下血
12	小児科	小児救急について
13	形成外科	皮膚縫合の基本
14	循環器内科	動悸・ショック
15	整形外科	整形外科全般
16	麻酔科	麻酔全般（気道確保法等）
17	泌尿器科	泌尿器科基本手技
18	呼吸器内科	胸部X-Pのみかた
19	皮膚科	薬疹の診方、皮膚科領域の救急疾患の診方(蕁麻疹、熱傷)
20	小児科	小児の発達と健診
21	呼吸器内科	肺炎のみかた
22	産婦人科	救急外来で遭遇する婦人科救急疾患について
23	外科	術前術後管理